

## 2 呼吸・栄養について



＜呼吸＞ 使用した期間を記入しましょう。

医療ケア	期間						備考
人工呼吸器	年	月	日～	年	月	日	
在宅酸素療法	年	月	日～	年	月	日	
気管切開	年	月	日～	年	月	日	
吸引	年	月	日～	年	月	日	
吸入	年	月	日～	年	月	日	
SpO <sub>2</sub> 酸素飽和度 モニタ	年	月	日～	年	月	日	
	年	月	日～	年	月	日	

### 呼吸のお話

赤ちゃんがNICUへ入院中、パパやママが面会に行くと呼吸を止めてパルスオキシメータの値が下がる様子を目にすることもあったと思います。少し早く生まれた赤ちゃんは、呼吸のリズムが不安定な時期であったために無呼吸が起こっていました。退院をする頃には呼吸のリズムはしっかり確立してきます。

### 感染に注意しましょう

NICUを退院した赤ちゃんは免疫も未熟なので、細菌やウイルスに感染すると重症化してしまうおそれがあります。

とくに、呼吸器の感染症には注意が必要です。風邪から肺炎を併発することも。インフルエンザやRSウイルスといった重症化しやすい感染症にかからないように、しっかり予防していきましょう。

- 赤ちゃんが接種することができる予防接種を先生と相談しましょう。インフルエンザの予防接種は、ご家族全員が接種を受けることが大切です。
- 退院して半年程度は人ごみをさげましょう。とくに風邪が流行する時期は兄弟も含めて人ごみを避けましょう。
- 手洗い、うがいを厳重に行いましょう。(ご家族全員☆)
- 赤ちゃんの全身状態をしっかり観察しましょう。

## 気管切開をしている赤ちゃんのケア

### 【在宅ケアのポイント】

気管切開のケアは、まずは安全に管理できること、そして赤ちゃんに合った吸引の手技を獲得することが必要になってきます。子どもは日々成長をするため、ケア方法も変化していきます。ケアがしづらい時や吸引についての悩みがでてきたら外来で相談しましょう。

### 【安全な管理のポイント】

- 万が一、気管切開のチューブが抜けてしまった場合に落ち着いて対応できるように、再挿入の練習や緊急時の対応を先生と一緒にしっかり行っておきましょう。
- 予備の気管カニューレをパパやママの目のつく場所に準備しておきましょう。
- 気管切開のベルトの交換のときに、赤ちゃんが動いてしまうと誤ってカニューレが抜けてしまう危険があります。ベルトの交換は必ず声を掛け合いながら2人で行うようにしましょう。

### 【成長にあったケアのポイント】

- 成長発達に伴い、お子様が気切孔に指で触れたり、カニューレベルトをはずしてしまったりすることがあります。カニューレベルトの構造を強化したり、カバーをつけるなどの予防方法もありますので、成長発達に合わせて対応していきましょう。
- 気管切開からカニューレをいれていても、隙間からもれる空気で声がでるようになってきます。声を出し始めたら、成長と共に、言葉になっていきます。一緒に発声を楽しみましょう。発声を効果的に練習するために専用のスピーキングバルブを使用することもあります。小さいうちは難しいので、使用する時期や必要性は先生と相談していきましょう。

### 【吸引時の観察点】

- 痰の色・量・硬さ(粘調、水っぽい)など吸引したときの性状をしっかりと観察しましょう。
- 季節の変わり目や環境の変化により、痰の性状が変化することがあります。風邪なのか環境の影響なのかを判断していくことも必要です。

## <栄養>

医療ケア	期間	注入方法	備考
経管栄養	年 月 日～ 年 月 日	自然・ポンプ	
胃ろう	年 月 日～ 年 月 日		
中心静脈栄養	年 月 日～ 年 月 日		
	年 月 日～ 年 月 日		

### 経管栄養を行うときのポイント

- 安全に注入を行うことができる状況か。
- チューブは正しい長さが挿入されているか。
- チューブを固定しているテープははがれていないか。
- 消化はきちんとされているか。(胃からひけてきたものの色や量をチェックしましょう。)
- 正しい体位か。
- 1回量は正しいか。

成長すると、徐々に手先が器用になり、チューブを抜いてしまうことがあります。栄養を注入している際にチューブが抜けてしまうと誤嚥性肺炎の可能性もあり危険です。安全に注入を行える環境を整えていきましょう。

体重が増えるとチューブの挿入の長さが変わります。ずっと同じ長さで挿入していると、いつの間にか浅くなっていたということもありますので、注意が必要です。栄養の内容や量は、赤ちゃんの様子や体重などを考えて外来受診時に先生と相談しましょう。

### 消化のこと(嘔吐・下痢など)

#### 【消化のこと】

小さく生まれた赤ちゃんはお腹が張りやすく「うーんうーん」となることも多いものです。消化機能が未熟ですので、ミルクのあとに吐いてしまったり、下痢や便秘をしやすいといったトラブルも起こりやすいと思います。赤ちゃんの便は黄色や緑色は正常です。下記のような症状がなければ成長とともに症状が改善するのを待ちましょう。

#### 【受診のポイント】

- おむつからはみ出すような水っぽい下痢を1日に何度も起こす。
- うんちの色がいつもと違う。(白っぽい、黒っぽい、血が混ざる等)
- 肛門刺激や浣腸を行ってもうんちがでない。
- 大量に何度も吐く。
- 機嫌が悪く、いつもと様子が違う。

## <摂食外来の記録>

食べることが苦手なお子様は、専門の外来を受診しましょう。  
食べることがうまくいかないときは先生に相談してみてくださいね。

### 施設名

---

年 月 日 ( 先生)

食事の形状	
先生の アドバイス	

年 月 日 ( 先生)

食事の形状	
先生の アドバイス	

年 月 日 ( 先生)

食事の形状	
先生の アドバイス	

### 療育とは

療育とは、発達支援を必要とする子ども達が、今後の生活に必要となることを身につけることができるように育てていくことです。医療に加えて、子どもの成長を伸ばすための保育、教育をうけながら生活を拡大していく練習ができます。

### 療育の内容

- \*身体の運動発達を促すリハビリ（理学療法 作業療法）
- \*感覚発達を促すための訓練（眼、耳など）
- \*成長発達を促すための保育（通園）
- \*食べる練習を行うための摂食訓練

NICUを退院したお子様の中には、発達の遅れがみられ専門的な訓練が必要となるお子様がいます。フォローアップ外来で先生と相談しながら、お子様の成長発達を見守りましょう。

 memo



●療育センター（療育センター）

※リハビリ開始 年 月 日 歳

※外来通園開始 年 月 日 歳

※通園開始 年 月 日 歳

●療育センター（療育センター）

※リハビリ開始 年 月 日 歳

※外来通園開始 年 月 日 歳

※通園開始 年 月 日 歳

●療育センター（療育センター）

※リハビリ開始 年 月 日 歳

※外来通園開始 年 月 日 歳

※通園開始 年 月 日 歳



memo



memo





memo

A large rectangular area with a scalloped border, intended for writing a memo.





memo

A large, empty rectangular area with a decorative scalloped border, intended for writing a memo.



# のびのび ～NICU退院支援手帳～

令和4年9月発行

登録番号：(4) 145

- 発行／東京都福祉保健局医療政策部救急災害医療課  
所在地：東京都新宿区西新宿2-8-1  
電話：03-5320-4547 (直通)
- 印刷／社会福祉法人東京コロニー  
所在地：東京都大田区大森西2-22-26  
電話：03-3762-7611

※この冊子は、平成22～23年度に実施した「東京都NICU退院支援モデル事業」の中で東京都福祉保健局が作成しました。

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

R70

古紙配合率70%再生紙を使用しています